

MHC 創立 25 周年記念謝恩会

特定非営利活動(NPO)法人 松本ヒマラヤ友好会(MHC)



・日 時 平成 26 年 10 月 18 日(土) PM6 : 30~8 : 45

・会 場 ホテル ブエナビスタ 3F グランデ

NPO 法人松本ヒマラヤ友好会(MHC)は、1990 年 4 月に任意団体として創立し、2000 年 3 月には、特定非営利活動(NPO)法人として認証され、今年度まで 25 年間にわたり松本市とネパール・カトマンズ市等との文化・芸術交流や国際協力事業、及び岳都共通の山岳スポーツの振興を図る活動等を積極的に実施して参りました。

この 25 年間の両市民をはじめとする大勢の皆様からのご理解、ご協力、そしてご鞭撻に心から御礼申し上げる次第です。



MHC が実施した市民レベルの 25 年の歩みをふり振り返りながら皆様へ心からの感謝を込め、次世代に続く市民交流のなご一層の発展を願って、MHC 創立 25 周年記念謝恩会を開催致します。

式次第

司会 MHC 理事 内山康翁、木村郁子

PM6 : 30 式典開始

- ・ MHC 鈴木理事長から、皆様へ御礼とご挨拶
- ・ 来賓紹介(名簿にて省略させていただきます)
- ・ 来賓代表ご挨拶 バッタライ・ネパール政府特命全権大使 ポハレル・カトマンズ副市長代行
坪田明男松本市副市長

・ 祝電披露

・ 乾杯 太田更三松本市議会議長

・ 感謝状贈呈 カトマンズ市役所及びカトマンズ市民へ

・ 写真展表彰 審査員 山岳写真家内田良平さんからの総評 各表彰状授与



・ MHC25 年の歩み 鈴木理事長説明

①文化事業 ②山岳スポーツ事業 ③国際協力事業、各事業のスライド

・ ネパールの音楽と踊り 民謡大衆歌手スングリ・ミカとマユール舞踏団によるネパール・ダンス

・ 歌・踊り レッサンピリリ、そして「今日の日はさようなら」他 全員合唱

・ 閉めの言葉

PM8 : 50 式典閉会

MHC創立25周年記念式典 出席者名簿

順不動、敬称略

	職 名	出席者名	テーブル
1	ネパール政府特命全権大使	マダン・K・バッタライ	
2	〃 夫人	アンビカ・バッタライ夫人	
3	カトマンズ市役所 副市長代行	サンタラム・ポハレル	
5	カトマンズ市役所 国際部長	ヌル・ニディ・ネパネ	
6	カトマンズ・メトロ警察職員	マヘンドラ・マハト	
7	カトマンズ市役所職員・技師	カビンドラ・ナカミ	
10	MHCカトマンズ支部会員	アバシュ・ポハレル	
11	MHCカトマンズ支部会員	アンドラン・シュレスタ	
12	MHCカトマンズ支部会員	バドリ・パウデル	
14	MHCカトマンズ支部会員	サンジャヤ・クマール	
	嘉悦大学経営経済学部専任講師	ビシュワ・カンデル	
	松本市副市長	坪田 明男	
	松本市議会議長	太田 更三	
	元松本市議会議長	田口 敏子	
	(株)翁堂代表取締役	木内 基裕	
	信州大学名誉教授	土田 勝義	
	元トリブバン大学客員教授	鳥羽 季義	
	〃 夫人	鳥羽イングリット	
	松本市商工会議所管理部副部長	伊藤 亮二	
	松本市山岳観光課補佐	加藤 市郎	
	松本市国際課係長	園原 祐一	
	(公益)日本ネパール協会代表	小嶋 光昭	
	(公益)オイスカ長野県支部副会長	伊藤 敏夫	
	(公益)オイスカ長野県支部中信推進協会事務局長	田近 勝之	
	松本深志ライオンズクラブ会長	服部 公威	
	八十二銀行笹賀支店長	金子 和史	
	信濃毎日新聞社常務取締役松本本社代表	石田 和彦	
	長野日報社松本支局賞	新保 修一	
	(有)日本アルプス常念小屋主人	山田 恒男	
	槍ヶ岳山荘グループ代表	穂苺 康治	
	(公益)日本山岳会信濃支部事務局長	米倉 逸生	
	カトマンズ姉妹の会会長 松本市議会議員	青木 豊子	
	県公認信濃クッキングスクール代表	波多腰尚子	
	松本ヒマラヤンクラブ会長	渡邊 博	
	松本市海外都市交流委員会会員	百瀬 静男	
	市教育委員会南部公民館官館長、信州野鳥の会会長	上條 恒嗣	
	医療法人和心会湘南病院理事長	宮坂 雄平	
	穂高北小学校PTA元会長	原田 匡代	
	小岩井司法書士・行政書士事務所長	小岩井 晶	
	アルパインツアーサービス(株)	久保 典彦	
	ネパール大衆歌手	スンドリ・ミカ	
	ネパール・ダンサー	鈴木さくら	
	ネパール・ダンサー	滝 あつ子	
	(有)佐藤保険事務所代表	佐藤 公則	
	(株)いとう 営業	小松 真二	
	(株)工房四季代表	中島 靖彦	
	カガミタウンマネジメント(株)専務取締役	宮坂 栄治	
	レストラン「カトマンズ」松本店 オーナー	カトリ・パーム・パハドウル	
	(株)岡谷組中信支店営業部長	小林 健司	
	(株)原山組代表取締役	原山 茂生	

	八木商会代表	八木 孝夫	
	写真展出品者	汲田 修	
	写真展出品者	小松 貞一	
	MHC事業支援者	伊藤 愛子	
	NHC事業支援者	伊藤 幸雄	
	MHC事業支援者	三澤 一男	
	MHC講習参加者	猪股やよい	
	MHC講習参加者	大村 裕	
	MHC講習参加者	岡本 恵子	
	MHC講習参加者	岡本 俊明	
	MHC講習参加者	田辺登美子	
	MHC講習参加者	遠山ゆき子	
	MHC講習参加者	中山 賢次	
	MHC講習参加者	林 和子	
	MHC講習参加者	林 幸弘	
	MHC講習参加者	林 良一	
	MHC講習参加者	藤田 廣	
	MHC講習参加者	藤田 茂子	
	MHC講習参加者	堀内 実	
	MHC講習参加者	三井田 勝一	
	MHC講習参加者	宮坂 敏行	
	MHC講習参加者	宮澤 美幸	
	MHC講習参加者	宮下 勝利	
	MHC講習参加者	矢花 明美	
	MHC講習参加者	山下 道夫	
	MHC講習参加者	和田 義昭	
	MHC会員	(株) 五条建設	
	MHC会員	市川 浩章	
	MHC会員	梅村 博通	
	MHC会員	海野 靖子	
	MHC会員	折野 和富	
	MHC会員	小松 佑次	
	MHC会員	関口 喜人	
	MHC会員	種田 敏子	
	MHC会員	シム・ウンギョン	
	MHC会員	丸山 清栄	
	MHC会員	横澤 彬	
	MHC会員	吉岡 久男	
	MHC会員	近藤 茂	
	MHC会員	今村 康子	
	MHC会員	住岡 徹	
	MHC会員	渋谷 貞春	
	MHC会員	小松 徳子	
	MHC会員	松島 善男	
	MHC会員	中村 治幸	
	MHC会員	中村 宗晴	
	MHC会員監事	古幡 健夫	
	MHC会員監事	上條 賢介	
	MHC会員理事	松岡いつ子	
	MHC会員理事	内山 康翁	
	MHC会員理事	木村 郁子	
	MHC会員理事長	鈴木 雅則	
	MHC事務局	高木 佳克	

写 真 総 評

応募作品各賞審査員
山岳写真家 内田良平氏



「岳都カトマンズとネパールヒマラヤ」写真展に 85 点の作品が応募されました。掲載できる会場のスペースに合わせ、展示できる枚数の 62 点をまず選び出し、その中から、ネパール大使賞以下入賞までの 13 点を厳選いたしました。

今回は、良い作品が多数寄せられ、選考に迷いましたが、ネパールの「岳都カトマンズとヒマラヤ」との写真展の内容を鑑みて、山岳景観の写真はもとより、ネパールの人たちの生活ぶりなども考慮して選びました。

85 点の作品は、全般的に良い作品が多く、特に山岳写真では素晴らしい光景の類似したカットも多く、その中から一枚を選び出すのは苦勞しました。ここ数年、何回か同様の写真審査をさせていただいておりますが、レベルは年ごとにアップしているのも確かです。みなさんが努力されている表われとも思っております。

ただ多くの方に賞をさし上げたいとの思いで入賞作品は、一人の方がダブらないようにしました。一人の方の作品に、何点も賞に入るほどの作品もありましたが、申し訳ありませんが割愛させて頂きました。

以下、13 点の作品の寸評を記します。

1、ネパール大使賞・市川 浩章さん

市川さんのネパール大使賞の「エベレストの夕陽」は、見慣れた作品ではありますが、世界最高峰(8848M)あつてのヒマラヤとも言え、筆頭に選んでしまいました。エベレストの魅力は、特に夕照がすばらしく、涙が出るほどの感動もので、多分その後の人生観が変わるほどです。



2、カトマンズ市長賞・和田 義昭さん

カトマンズ市長賞には、将来をたくす子供達の楽しそうな顔の、和田さんの写真を選びました。カメラに向かって、くったく無く、Vサインをすところなど、日本と同じ光景に引かれました。



3、松本市長賞・・中村 治幸さん

中村さんの「ギャチュンカンの威容」は、小生も好きで、目をそば立てたような山姿に影が走り、一層迫力を持たせた良い写真です。



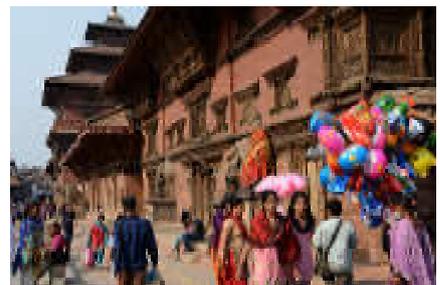
4、松本商工会議所会頭賞・・梅村 博通さん

梅村さんの「神々の山嶺」は、ゴークョピークからの昼間の光線状態の作品で、エベレスト、ヌプチェ、ローツェを配し、前景に氷河の一部と前衛峰を構図したところに新鮮味があります。



5、信濃毎日新聞社賞・・大村 裕さん

大村さんの「世界文化遺産に憩う」との題名ですが、写真内容とそぐわない感がありますが、パタン市の目抜き道路を行く、ネパール女性とバックの赤レンガの王宮の一部は街の雰囲気をも充分表現しております。



6、朝日新聞社長野総局長賞・・シム・ウンギョンさん

シム・ウンギョンさんの「老人天国の街カトマンズ」は、横一列に腰掛けて、日なたぼっこやおしゃべりしている風景は、ほほえましい感じで、いかにもヒマそうな人々の居並ぶ姿は、同じ老人天国の日本と異なった、のんびりした平和が感じられます。



7、毎日新聞社松本支局長賞・・中山 賢次さん

中山さんの「夕陽を浴びる神の山」は、赤いマチャブチャレと同じ赤い夕やけ雲とのコンビネーションが良く、一層迫力をもたせ出した作品で、良い瞬間を狙っております。



8、読売新聞社松本支局長賞・・汲田 修さん

汲田さんの「ペワ湖と暮れゆくアンナプルナ」は、アンナプルナ山群の候展望地ポカラでのペワ湖の水面に映る街灯を入れ込んだ構図に、新しさがあり、山の夕景も良く表現されております。



9、中日新聞社賞・・塚田 登さん

塚田さんの「チョ・オユーの威容」は、ゴーキョ・ピークからのショットで、第6高峰(8201m)のボリューム感が、良く表現された作品です。



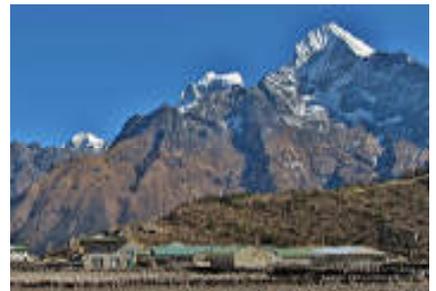
10、市民タイムス賞・・小松 貞一さん

小松さんの「天日干し」は、バクタプルの土器の作業場を活写した一枚で、好天が続く秋の日中、中庭せましとひろげられた風景は、カトマンズの秋の風物詩でもあり、どこか懐かしい風景です。



11、入賞-1・・近藤 茂さん

近藤さんの「クムジュンからのカンテガ、タムセルク」は、山村の家と石垣をとり入れた作品を選びましたが、エベレストやローツェのすばらしい作品も応募されましたが、他との作品と重複してしまうために、今回は上記の作品で我慢していただくことにしました。乾季の閑散とした石垣の畑は、春から夏にかけては、麦畑や、ジャガイモ畑に利用され、青々とした風景も見られます。



12、入賞-2・・林 良一さん

林さんの「ナムチェバザールとラリーグラス」は、ネパールの国の花ラリーグラス(しゃくなげ花)を前景に大きく取り入れ、スリ鉢状の地形の中景に村家を入れ、タムセルクなどの山並を遠景に配した構図は、新鮮さを感じる作品です。



13、入賞-3・・丸山 清榮さん

丸山さんの「文化遺産を支える窓と方杖」は、旧王宮の中庭をぐるりと縁取った木彫り彫刻で軒を支える方杖の神々の彫刻と共に、前王朝時代のネワール文化の粋を集めた芸術品と言えるもので、これら数多くあるある彫刻を眺めているだけで、半日は費やしてしまいます。



以上、私の個人の評で異論をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、みなさんの今後の撮影向上に役立つものがあれば、幸いです。

内田良平氏プロフィール

日本を代表する山岳写真家。1936年横浜市生まれ。主な作品に「エベレスト街道」「カトマンズ百景」「アンナプルナ周遊」「ヒマラヤ巨峰14座と高峰」「上高地」「日本百名山」「ヒマラヤ百花」「ヒマラヤ50嶺・岩雪氷雲そして光」など多数。
日本山岳写真集団同人、ベルニナ山岳会会員、日本山岳会会員

 **Kathmandu Metropolitan City Office** 13 October 2014


Mr. Masanory Suzuki
President
Matsumoto Himalaya Friendship Club
Matsumoto, Japan

Rc: Best Wishes
Dear Mr. Suzuki,

I am pleased to know that Matsumoto Himalaya Friendship Club (MHC) is going organize 25th anniversary ceremony of its establishment on 18 - 19 October 2014 in Matsumoto, Japan.

I am confident that MHC will, besides other things, continue to open new horizon with regard to strengthening Kathmandu Matsumoto relationship in the days to come.

I really appreciate the role played by MHC under your leadership in promoting relationship between Kathmandu and Matsumoto in particular as well as Nepal and Japan in general.

Finally I, on behalf of the citizens of Kathmandu and on my own, wish for the grand success of the ceremony.

Thanking you,
Sincerely yours'


Dhan Bahadur Simshu
Chief and Executive Officer

Tel: 42314131(Mayor's Office), 42314177 Fax: +977-01-4288809
P.O. Box : 5415, Bagegora, Kathmandu, Nepal.
E-mail: kmayor@mkc.gov.np / http://www.kathmandu.gov.np
My Legacy, My Pride, My Kathmandu

 **Kathmandu Metropolitan City Office** 13 October 2014


Mr. Masanory Suzuki
President
Matsumoto Himalaya Friendship Club
Matsumoto, Japan

Rc: Best Wishes
Dear Mr. Suzuki,

I am glad to know that Matsumoto Himalaya Friendship Club (MHC) is organizing 25th anniversary ceremony of its establishment in Matsumoto, Japan on 18 - 19 October 2014.

I understand that MHC has contributed a lot for strengthening Kathmandu Matsumoto relationship which will continue in the days to come as well. I will also work more effectively for MHC in the days ahead.

I am confident that MHC under your leadership will flourish more and more in promoting relationship between Kathmandu and Matsumoto in particular as well as Nepal and Japan in general.

Finally I extend my best wishes for the grand success of the ceremony.

Thanking you,
Sincerely yours'


Saurav Ram Pokhrel
Chief
Department of Administration and Organisational Development
Kathmandu Metropolitan City

Deputy Chief
Kathmandu Branch
Matsumoto Himalaya Friendship Club, Kathmandu, Nepal

Tel: 42314131(Mayor's Office), 42314177 Fax: +977-01-4288809
P.O. Box : 5415, Bagegora, Kathmandu, Nepal.
E-mail: kmayor@mkc.gov.np / http://www.kathmandu.gov.np
My Legacy, My Pride, My Kathmandu

Dear Suzuki san &

All the members of MHC

Many greetings from Nepal .

I would like to congratulate to you & all the members of MHC for the successful run over 25 years .

During this period MHC have done many important work in Nepal to improve the Life of people from Himalaya & have enlightened the life of many student by providing scholarship .

The MHC supported dormitory facilitated many children from remote village to study at Khumjung high school .

MHC have been organizing the group of member to visit Nepal Himalaya which help to built up relation between Japan and the Nepal more stronger .

Again congratulation to all members .

With Best Regards

Pasang Dawa Sherpa

Coordinator of MHC scholarship &

Vice President of Khumjung school Alumni Association

親愛なる鈴木さん

と MHC の皆様へ

ネパールからご挨拶を申し上げます。

私はあなたと MHC のすべてのメンバーに、25 年間の素晴らしい事業実績に対し、祝福したいと思います。

この期間中に、MHC は奨学金を提供して、多くの学生の生活を啓発し、またヒマラヤの人々の生活を改善するため、ネパールで多くの重要な仕事を行ってきました。

MHC が支援した学生寮は、遠く隔たった村の子供たちに、クムジュン高等学校で勉学することを、容易にしてくれました。

MHC がネパールヒマラヤを訪ねることで、日本とネパールの関係は、より強い絆で築かれていきます。

あらためて、皆様へお祝いを申し上げます。

敬 具

パサン・ダワ・シェルパ

MHC 奨学金事務局長 &

クムジュン学校同窓会副会長